

江別市平和都市宣言 解説（案）

この世に生命（いのち）を与えられたすべての人々は、平和で安心して暮らしを願っています。

夢や希望にあふれた平和で安心して暮らしは、すべての人々の共通の願いであることを冒頭でうたっています。

しかし、世界の各地では争いが絶えず、また、大量の核兵器が世界の平和と人類の生存に大きな脅威を与えています。

しかし、人々の願いに反し、民族紛争、宗教紛争をはじめとするさまざまな紛争やテロ行為等が世界のどこかで続いている、さらには地球上のすべてのものを滅ぼしかねない大量の核兵器が蓄積、拡散される、非常に憂慮すべき状況が続いているのが現状です。

わたしたちは、世界唯一の被爆国として、広島・長崎の惨禍を繰り返さないように、核兵器廃絶を強く訴え、戦争のない平和な世界の実現を求めます。

そのために、世界中の国、地域、人々との交流の輪を広げ、互いの個性や違いを理解し尊重し合うことが必要です。

前述の世界の状況に対して、世界唯一の被爆国であるわが国が、核兵器の廃絶を訴え、戦争のない世界を実現することを積極的にすすめていく必要があることを示しています。

具体的には、人それぞれの個性や民族、宗教、文化等の違いをお互い正しく理解しようとするのがその第一歩です。その理解をした上で、世界中の国、地域、人々と

江別市平和都市宣言 解説（案）

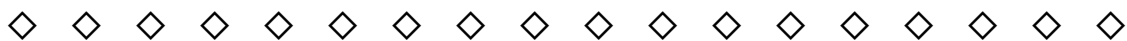
友好を深め、尊重し合うことが、戦争や紛争をなくし、さらには、争いの手段の一つとなる核兵器も否定することになると考えます。

また、この宣言文を通じて、いじめや暴力などの身近な問題から、紛争、戦争、核兵器廃絶といった地球規模の問題まで、平和についてさまざまな角度から考える機会となればという想いもこめられています。

わたしたち江別市民は、豊かな自然と先人が築いた歴史や文化を引き継ぎ平和な社会をつくるため、家庭や地域において一人ひとりが確かな意思を持って行動していくことを誓い、ここに江別市が「平和都市」であることを宣言します。

石狩川や原始林をはじめとした豊かな自然やそこで育まれた歴史や文化などを大切にし、未来へ引き継ぐこと、そして、一人ひとりが、家庭、学校、地域社会の中で、平和を意識しなから能動的に行動することが、ひいては大きな平和へとつながっていくと考えます。

そこで、結びで、身近なところから平和を実現していくことを誓い、江別市が平和都市として行動していくことを宣言しています。



なぜ、戦争はなくなるのでしょうか。なぜ、大量の核兵器が蓄積、拡散されるのでしょうか。この状況を変えていくためにはどのようにしたらよいのでしょうか。わたしたちは、この問題を考えるに当たって、以下のことが鍵になると考えています。

○ 違いを理解し、お互いを尊重する。

民族紛争、宗教紛争をはじめとするさまざまな紛争やテロ行為、身近なところではいじめ、暴力なども、結局は相手との違いを受け入れられないところからはじまっていると考えます。違いを理解することが、さまざまな争いの解決に向けての第一歩となります。

江別市平和都市宣言 解説（案）

そして、お互いの個性や違いを理解した上で、自分にはない相手の良さを積極的に見つけ尊重していくことが大切です。

そのことは、身近な問題でも、戦争や紛争でも同じです。

○ 平和を作り出す強い意志を持って行動する。

いままでの歴史や世界の状況を見てもわかるように、平和は自然に保たれるものではありません。平和を願うことはとても大切ですが、より能動的に、一人ひとりが平和を作り出す強い意志を持って行動する、という考え方が、今も、そしてこれからも、平和な社会を築くためには重要であると考えます。

これらを心に刻み、一人ひとりが行動すれば、すべての人々が願う「平和」を築き上げることができると考え、その想いを宣言文に盛り込みました。

宣言文は作って終わりではありません。これからが平和を作り出すための始まりです。身近なところからで結構です。違いを理解し、お互いを尊重し、平和を作り出すために、強い意志を持って行動していきましょう。